

## 小林美恵

東京芸術大学附属高校を経て、同大学を主席で卒業。在学中に安宅賞、福島賞を受賞。1983年第52回日本音楽コンクール第2位。1984年海外派遣コンクール河合賞受賞。1988年シュポア国際ヴァイオリン・コンクール第2位、あわせてソナタ賞を受賞。

1990年ロン＝ティボー国際コンクールヴァイオリン部門で日本人として初めて優勝。以来、国内外で本格的な活動を開始する。

これまでに、NHK交響楽団、東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、読売日本交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、アンサンブル金沢等の国内の主要オーケストラ、ハンガリー国立交響楽団、プラハ交響楽団のソリストとして、充実した演奏を高く評価される。また、静岡のAOI・レジデンス・クワルテットのメンバーをはじめ、数多くの共演者と室内楽の分野においても活動を広げ、軽井沢国際音楽祭に毎年出演する等音楽祭にも積極的に参加している。

CDは、「プレイズ・クライスラー」、パスカル・ロジェとのデュオ「フォーレ」、ツイゴイネルワイゼンなどを収録した「ヴァイオリン名曲集」など多数リリース。

2010年、デビュー20周年をむかえ、紀尾井ホールで記念リサイタルを好演、同年ロン＝ティボー国際コンクールのヴァイオリン部門の審査員として招かれた。2012年には、パキスタンで行われたパキスタン国樹立60年の記念演奏会に出演。その他、フランス、イギリス、タイ、中国、韓国、ニュージーランド等でも公演を行い、洗練され、しかもダイナミックに奏でられる重厚な演奏は、多くの聴衆を魅了した。

2015年、デビュー25周年を迎え記念リサイタル等の演奏会も各地で予定されている。現在、昭和音楽大学客員教授。



## 藤森亮一

1963年京都生まれ。11歳よりチェロを始め、京都市立堀川高等学校音楽科を経て、1982年東京音楽大学に入学。同年第29回文化放送音楽賞を受賞。翌1983年第52回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。1986年第21回東京国際音楽コンクール弦楽四重奏部門において斎藤秀雄賞を受賞。1987年NHK交響楽団に入団。「若い芽のコンサート」では同交響楽団とハイドンの協奏曲を共演し絶賛される。1990年ミュンヘンに留学、ワルター・ノータスに師事。1996年第1回宮崎国際室内音楽祭にてアイザック・スターンと共演し好評を博す。1999年東京オペラシティにおいて無伴奏チェロ曲によるリサイタルを行う。また同年カザルスホールにて「P・カザルスに捧げるチェロ連続演奏会」に出演し、いずれも絶賛を浴びる。その後日本大学カザルスホールになってからも、ダヴィド・ゲリンガスと共演する等し、好評を博す。2000年より、チェロ四重奏「ラ・クアルティエーナ」を結成。演奏会のチケットが入手困難なほど、好評を博している。2007年度第26回京都府文化賞功労賞を受賞。2010年度モルゴア・クアルテットとしてアリオン賞を受賞。これまでに故徳永兼一郎、上村昇、河野文昭の各氏に師事。

NHK交響楽団首席奏者を務めるかたわら、ソロやアンサンブルの領域でも意欲的な演奏を繰り広げ、国内外のアーティスト等と活発に共演。レコーディング活動においては、ソロはもちろん、さまざまなアーティストから絶大な信頼を得ている。CDも多数リリースし、いずれも好評を博している。

現在、東邦音楽大学特任教授、国立音楽大学客員教授、東京芸術大学非常勤講師を務め後進の指導にあたっている。



## 落合浩美

京都市立堀川高等学校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専修卒業。在学中、故下村和子、福井尚子、井出悟の諸氏に、1983年～2004年故園田高弘氏（文化功労者）に師事。1987年ウィーンにて、L. ブルンベルグ、D. イリエフ両氏のマスタークラス修了。1986年～1988年岩崎淑、J. ライナー、S. ドレンスキー諸氏のマスタークラス受講。元ノートルダム清心女子大学講師。

リサイタルをはじめ、関西フィルハーモニー管弦楽団、ヴェルテンベルグ室内管弦楽団とのコンチェルト共演、バルトク弦楽四重奏団、新ブタペスト弦楽四重奏団、ストラヴィンスキー弦楽四重奏団、秋津智承（Vc.）、堀江悟（Vn.）、藤森亮一（Vc.）、吉岡アカリ（Fl.）、佐藤佳子（Va.）ら国内外の著名アーティストと多数共演。1995年よりNHK交響楽団トップメンバーとの室内楽シリーズを開催。また学校、福祉施設等での訪問演奏「音のプレゼント」や音楽療法を行う等幅広い活動を続けている。

現在、(社)日本演奏連盟会員、一般社団法人全日本ピアノ指導者協会正会員、各コンクール審査員。



\* 当日券につきましては、席に余裕がある場合のみ販売致します。  
\* 未就学のお子様のお入場はご遠慮下さい。